

まほろば徳・得講座【アンケート】の声から(写真付)



第(三)講 2023 令和5年(令和4年度) 1月11日(水)13:30~15:00

講師 楠 隆彦 先生

○学部(4) 回生

算数のゲーム化は、他の授業科目にも使用できる方法だと思いました。特に楠先生の算数の取り組みは、問題の見える化が行われているように見てとれました。

生徒に理解してもらうには、まずクラス全体、そして生徒のことを理解し、ニーズに合わせた授業づくりと教材研究が必要であると改めて感じられました。👤

○学部(4) 回生

特別支援学校、特別支援学級で教育実習をさせていただいた際、どちらでも算数を担当しました。特別支援学校の教員免許以外は、中・高の国語しか取る予定がなかったので戸惑いましたが、身の回りのことを算数(数学)の目でとらえられる子供を育てることの大切さを学びました。

今日のお話も子供が楽しみながら気がいたら算数の力が身につくような授業づくりで参考になりました。👤

○学部（2）回生

このような病の流行しており対面で実施をするというのに無理があるのではないかと考えます。どのような素晴らしい講義を行った所で聴くことのできる窓口が狭いというのは機会を減らしており、大変もったないことであると考えますので、次回からは対面、非対面の両方で実施するのはどうだろうかと考えます。🙇

○学部（2）回生

前回より実践的なものが多く、楽しかったです。私はあんまり算数が得意ではないので図形のところでは苦戦をしいられましたが、図形をつくるというのは、幼心に戻れたように楽しかったです。ありがとうございました。🙇

